

## 第1号議案

### 1、2020年度活動方針

2030年までに「資源回収法（仮称）」の創設を目指し、2050年までに温室効果ガスを0にする。

そのための調査研究、意識改革、政策提言等を行い、世界の成長の物差しをGDP（国民総生産指標）からGNH（国民総幸福指標）へ転換する。

上記活動方針に沿って必要な定款変更等を2020年度作成し、2021年度の総会において決定する。

今日まで、当組織の活動は主に財源を行政等の委託事業に依存し、本来の自主活動が十分実施でなかったと考えられることから、今後国の認定特定非営利活動法人を目指して活動を継続し、自主財源の確保に努める。

### 2、組織体制の整備

2020年度は会員と財源の確保を最優先に取り組み、町内外で今後の活動方針を説明し、行政、住民、企業団体等の意見を聴いて、ゼロウェイストの理解深め会員の増強と組織強化を図る。

#### 1) 会費の見直しと今年度の目標

- 正会員 個人 5,000円から3000円に引き下げ…目標100人
- 法人・団体会員 50,000円から10,000円に引き下げ…100団体  
(会社、協同組合、高校、大学、研究機関、任意団体等)
- 新設 自治体会員 50,000円…・13団体
- 賛助会員 個人 1,000円…・100人
- 法人団体等 5,000円…・50団体  
(会社、協同組合、高校、大学、研究機関、任意団体等)

#### 2) 新しい組織体制は、6月の通常総会に諮り決定する。

##### ・当面の役員構成

- ① 非常勤理事の4人増員  
3月8日の臨時総会において、定款第16条3項により理事を4名増員する。任期は4月1日から次期通常総会まで
- ② 監事 上記理事増員に伴い、3月8日の臨時総会で2名選任する。任期は4月1日から次期通常総会まで

### 3、一般廃棄物の温室効果ガスCO2の削減

- ① ごみの焼却ゼロを目指す。

- ② 脱プラスチックの商品開発と提案。
- ③ 化石燃料低減の生活提案。

#### 4、 地域資源を生かした温室効果ガスの固定化と削減

- ① 適正な森林管理によるCO<sub>2</sub>の吸収源の確保と木材の有効利用によるCO<sub>2</sub>の固定化に関する調査研究活動、提案。
- ② 木質バイオマス発電・熱利用、小水力、風力発電等自然エネルギーの調査研究開発促進、提案。

### 2020 年度事業計画

次の事業計画等について、2020 年度は執行体制を整えて優先順位を決めて実施する。

- 1、 会員の加入促進と財源確保
- 2、 ゼロ・ウェイスト研修会の実施
- 3、 ごみ処理先進地等の取材と見学会の実施
- 4、 上勝町内のゼロ・ウェイストへの取り組み意見交換会
- 5、 温室効果ガスゼロに関する情報収集
- 6、 情報誌の発行 2 回（2020 年度以降は年 4 回発行予定）

#### 第 2 号議案 2020 年度予算（案）

別紙のとおり承認を求める。